活き活きと輝き、誇れる町の今を伝える［広報ゆのまえ］

Yunomae 06

2017.JUN
Vol.432

◎湯前中学校体育祭
競技でつむぐ親子のきずな—。

大人、子ども、だれもが夢中—。

ゆのまえ潮おっぱい祭り

広報ゆのまえ 2017 Vol.432 06

CONTENTS

6 月の主な行事

4 日（日）	郡民体育祭（ソフトテニス個人）
10 日（土）	狂犬病予防注射
〃	関西地区湯前ふるさと会
12 日（月）～ 16 日（金）	定例議会
17 日（土）、18 日（日）	郡民体育祭 (野球・ソフト)
〃	（バドミントン個人）
24 日（土）、25 日（日）	中体連夏季大会
25 日（日）	郡民体育祭 (空手)

人の動き (H29.4.30)

- 人口　4046 人
  - 男性　1884 人
  - 女性　2162 人
- 世帯　1624 戸

湯前町広報誌 [yunomae]
広報ゆのまえは毎月 1 回発行しています。広報誌は湯前町のホームページでも見ることができます。ぜひ、町と人の“活き活きと輝く今”をパソコンやスマートフォンでもお楽しみください。
http://www.town.yunomae.lg.jp/

［発　行］湯前町役場総務課総務係
〒868-0621　熊本県球磨郡湯前町 1989-1
TEL 0966-43-4111　FAX 0966-43-3013
kouhou@yunomae.kumamoto.jp

湯前の今／
命を守るためのルールを学ぶ湯前小児童
湯前小学校では毎年新学期に合わせて交通安全教室が開かれる。信号機や横断歩道。この日だけはグラウンドが道路。湯前の児童は青空の下、自分の命を守る術を身につけていた。

大人、子ども、だれもが夢中──。

ゆのまえ潮おっぱい祭り

第12回ゆのまえ潮おっぱい祭り（竹下裕一（ゆういち）実行委員長）は４月29日にゆのまえグリーンパレス芝生広場一帯で開かれ、名物の「おっぱい早飲み競争」や子宝・安産を願う合同祈願式、各種バザーなどでにぎわっていました。

子宝や安産、子育てにご利益がある潮神社にちなんだ祭り。合同祈願式では18組の夫婦がおっぱいをかたどった絵馬に願いごとを書いて奉納しました。

メーン会場では、「おっぱい革命家」の清家（きよいえ）あゆみさん（福岡県）による講演があり、商工会女性部が「おっぱい体操」を披露。哺乳びんで50ミリリットルの牛乳を飲む「全日本おっぱい早飲み競争」は、個人戦と団体戦が行われ、大人も子どもも一生懸命哺乳びんをくわえていました。「赤ちゃんハイハイ競争」では、ゴールで待つ親を目指してハイハイで進む赤ちゃんのかわいらしさに会場がほっこり。

ことしは榮立寺で開かれている「山の上のお寺マルシェ」も同時開催され、過去最多となる43の出店でにぎわっていました。

1 ハイハイ競争。大勢に見守られながら前へと進む赤ちゃん 2 ゴールした赤ちゃんを笑顔で抱きかかえるお母さん 3 キレのあるダンスで会場を盛り上げた「ディベロップ」 4 泣く泣くスタートラインへ… 5 おっぱい体操の演奏・歌を披露した那須崇（たかし）さん 6 必死で哺乳びんの牛乳を飲む子どもたち。よだれかけもグッド！ 7 おっぱい体操を披露した商工会女性部 8 おっぱいをかたどった絵馬に願いごとを書いて奉納する夫婦 9 子育て・子宝祈願。多くの人の願いが叶いますように 10 大きな声で早飲み挑戦者を応援する子どもたち 11 大人だって哺乳びんに全力！ 12 ３人で競うチーム戦も白熱！

No.1

第52回春季球技大会 570人が4種目で交流

地区の仲間と一緒にプレー

地面ぎりぎりのところをナイストス

第52回湯前町春季球技大会が5月21日に湯前小・中学校をはじめとする町内4会場4種目で開かれ、町民が楽しみながら汗を流して交流しました。

競技はバドミントン、ミニバレー、ソフトボール、グラウンドゴルフの4種目で行われました。昨年は熊本地震のために中止となり、2年ぶりの開催となった本大会には570人が出場。各地区に分かれて競技し、笑顔でプレー。楽しみながら、それぞれ交流を深めていました。

〈バドミントン〉 14地区・20チーム

■一部
①田上A
②野中田2
③瀬戸口
〃馬場

■二部
①上村B
②上村A
③下村
〃野中田3

〈ミニバレー〉 9地区9チーム

■一部
①上村
②下里
③下染田
〃馬場

■二部
①上里3
②下村
③田上
〃古城

〈ソフトボール〉 10地区10チーム

■一部
①下村
②上里3
③馬場
〃田上

■二部
①上里1
②下染田
③野中田2
〃浅鹿野

ホームラン目指してフルスイング！

〈グラウンドゴルフ〉 20地区260人

※( )内はホールインワン数

①椎葉　庄一（馬場）33打（2回）
②北御門　浩（上染田）36打（2回）
③永村　國代（田上）36打（1回）
〃久保　義人（上染田）36打（1回）

好プレーを抱き合ってよろこぶ選手

No.2

JTの森ゆのまえ 作業道200メートルの整備に汗流す

緑の少年団員と交流しながら作業道を整備するJT社員たち

JTの森ゆのまえ森林保全活動が5月20日にゆのまえグリーンパレス芝生広場一帯と近くのJTの森で行われ、日本たばこ産業株式会社（JT）の社員と地元参加者250人が、作業道の整備や森の課外授業などで自然を守る大切さを学びました。

両者は平成25年11月に結んだ「JTの森第2期森づくり協定」で年2回、平成30年まで活動を予定しています。今回は本町と同じようにJTの森の活動を行っている北海道積丹町と高知県奈半利町の関係者も出席。開会式では、それぞれ作成している「JTの森タオル」を交流の証として交換し合いました。

元湯芽科房よこの作業道路を約10分登ったところで、森の課外授業が開催されました。参加者は上球磨森林組合を講師に「働くくるま、高性能林業機械」のテーマで、スギを伐採する機械や切った木を運ぶ機械を使った作業を見学。熊本支店の社員二人が機械の操作を体験しました。

さらに10分ほど登った場所で森林保全活動として作業道200㍍の整備が行われ、参加者は地面に落ちている枝を取り除き、砂利をしいたり、でこぼこをくわで平らにしたりして汗を流していました。

バーベキューで昼食を済ませたあと、参加者は3班に分かれて「コーヒー&くるくるパン作り」「カヌー」「温泉入浴」を体験。

参加した吉田麻乃さん（22＝南九州支店）は「新入社員なので、活動の様子を写真でしか見たことがなかった。会社と地域が交流しながら、お互いにとって良いことができる活動だと思った。ほかの社員ともリラックスしながら話すことができたり、地元の子どもたちとも仲良くなれたりしてよかった」と話しました。

それぞれのタオルを交換し、握手を交わす関係者ら

雨水で路面が削られないように水を流す溝も作られた

4月23日（日）

イチゴパフェで楽しく交流
子育てコミュニティカフェ

第1回子育てコミュニティカフェが4月23日に村枝アトリエ（下染田）で開かれ、人吉球磨郡市内から親子連れ25人が参加し、町の特産品のイチゴを使ったパフェ作りで楽しく交流していました。

子育て世帯が楽しく情報交換をする場をつくろうと町が企画。今回は「ゆのまえの特産品を使ってスイーツを作ろうの会♪」のテーマで、町の特産品のイチゴを使ったパフェを作りました。

森田真音香さん（31＝上村）を講師に、参加者は親子で会話をしながら、チョコや抹茶のクリーム、スポンジ、コーンフレークなどを使いパフェを作成。自分で作り上げたパフェをおいしそうにほおばっていました。作り終えたあとも子どもたちが仲良く遊んだり、保護者同士で子育ての情報を交換したりするなどして楽しんでいました。

子育てコミュニティカフェは、本年度5回の開催が予定されています。

親子でパフェを作りながら交流を深めた参加者

4月28日（金）

しっかり止まって確認！
湯前小交通安全教室

湯前小学校（菅原浩子校長）の交通安全教室は4月28日に同校グラウンド一帯で開かれ、全校生徒182人が自転車の乗り方や歩道の渡り方など、自分の命を守るためのルールを学びました。

新しく通学したり、初めて自転車に乗ったりする児童が多い新学期に合わせて毎年開かれ、交通安全母の会、民生児童委員、多良木警察所湯前駐在所、社会福祉協議会ら16人が協力。1・2年生は学校周辺約1㌔を歩き、3～4人ずつ「右見て左見て右見て渡れ！」と確認しながら歩道を渡っていました。3～6年生はグラウンド内に用意されたコースで自転車の乗り方を勉強。信号機のある歩道や死角になるコーナーで、しっかり止まって確認してから渡るように注意していました。

田中愛桜さん（同校2年＝上里1）は「事故にあわないように左右の確認をしてから道路を渡ろうと思った。自分の命を大切にしたい」と話していました。

しっかりと左右を確認して、コース内の歩道を渡る児童たち

5月9日（火）

15教室180人が学びをスタート
生涯学習開講式

平成29年度生涯学習の開講式が5月9日に農村環境改善センターで開かれ、受講生約100人が出席し、1年間のスタートを切りました。

生きがいづくりや仲間づくりを目的に教育委員会が主催し、本年度は15教室に180人が参加します。式では中村和弘教育長が各教室の講師に委嘱状を交付。中村教育長は「教室でたくさんの仲間をつくり、1年間の学習の成果をまちの活性化につなげていただきたい」とあいさつしました。

担当者から学習日程の説明があったあと、元熊本大学大学院の教授で、浄土宗「報恩寺」住職の硯川眞旬さん（荒尾市）が「笑いが一番、笑顔が一番」の演題で講演を行いました。硯川さんは自身が座長を務める「熊本銀杏座」の大衆劇の格好で、カツラをかぶり、化粧をして登場。

時折笑いを誘いながら、笑顔でいることの大切さを説き、参加者もその内容に首をうなづかせていました。

笑いを誘いながら、参加者に笑顔でいることの大切さを伝えた硯川さん

4月28日（金）、5月12日（金）

早く大きくなってね！
湯前保育園児がヤマメとアユの放流を体験

球磨川漁業協同組合上球磨支部湯前分会は4月28日と5月12日に球磨川水系の3河川にヤマメの稚魚7500匹とアユの稚魚1万匹を放流。湯前保育園の年長児19人も牧良川と都川で保育士や関係者らと一緒に稚魚の放流を体験しました。

観光や経済の活性化につなげようと同漁協が昭和51年ごろから行い、同保育園児による放流はことしで3回目。4月28日にアユ、5月12日にはヤマメの放流体験が行われました。ヤマメの放流体験では、大きなタンクからバケツに稚魚が移されると、園児たちが「うわぁー！」と大きな声で感動。川岸に移動し、大人たちと一緒にバケツを持ちながら、ヤマメの稚魚2500匹をそーっとやさしく放流しました。

放流された体長5㌢ほどのヤマメの稚魚は1年後には12～13㌢ほどになるといい、稚魚たちは冷たく澄んだ川の中を気持ちよさそうにスイスイと泳いでいました。

そーっとヤマメの稚魚を放流した園児たち

5月13日（土）

当時を懐かしみ交流深める
元女性部長らが湯楽里で交流

熊本県自衛隊父兄会（現熊本県自衛隊家族会）元女性部長の集いが5月13日にゆのまえ温泉「湯楽里」で開かれ、17人が参加し交流しました。

集いは同女性部長を8年間勤め、本町に在住する東キヨ子さん（88＝野中田2）の地元で3年前から行われていて、東さんとともに当時在籍していた元女性部長やその家族、熊本地方協力本部人吉地域事務所長、広報官のOBら17人が郡内や熊本市、阿蘇市、宇城市など各地区から参加しました。

東さんが代表を務めるボランティア「ひまわりの会」が踊りで参加者を歓迎したあと、会食で交流。東さんは「みんなで集まると当時頑張っていたことを思い出す。つながったきずながしっかりと結びついている。来年もまた湯前に来たいと言ってくれていることがうれしい」と話していました。

参加者は後日、城泉寺、八勝寺、里宮神社などの施設をめぐりました。

笑顔で交流を深めた参加者

5月14日（日）

元気はつらつ、99人が全力プレー
湯前中体育祭

湯前中学校（古家慎也校長）の第71回体育祭が5月14日に同校で開かれ、全校生徒99人が赤白の2団に分かれて徒競走などの個人競技や団体競技で競い合いました。

ことしは赤団団長を中田翔くん（同校3年＝田上）、白団団長を那須玖瑠美さん（3年＝浜川）が務め、各団をけん引。総合優勝は赤団でしたが、応援合戦とマスコット（応援パネル）の部では白団に軍配が上がりました。

実行委員長の林陽輝くん（3年＝下城）が「今日のために全員で協力して作り上げてきた。今日は最高の思い出になると思う。全力で楽しもう！」とあいさつ。最初の種目の100㍍走では、選手たちが一番にテープを切ろうと全力でグラウンドを駆け抜けていました。3年生の親子競技では、二人三脚や風船運びなどで親子が協力プレー。最後には生徒が親をおんぶして「重い～！」と叫びながらも、笑顔で一緒にゴールしていました。

元気いっぱいにゴールテープを切る生徒

湯前のよか✴とこ発見！
～地域おこし協力隊です～

1 上からたたくと「ポンッ！」と音が鳴るポンポン草 2 何気ない道端に生えています。教えてもらってからはよく気づくようになりました

道草くって帰ってみては？

春を迎え「過ごしやすい季節がやってきた！」とうれしくなるのとともに、刈っても引っこ抜いても次から次に生えてくる雑草の季節がやってきて、少しゆううつになります。

先日、雑草が生えている道を歩いているときのこと。知人の手には名前も知らない草が２本。しばらく見ていると、２本の草を半分に折り、折った真ん中同士を組み始めました。「両端を引っ張り合うから片方持って」と言われました。やってみると私が持っていた草がちぎれてしまいました。引っ張り合ってちぎれたほうが負け、ちぎれなかったほうが勝ち。「草ずもう」というそうです。

ほかにも、軽く握った手の中に、葉っぱ１枚を入れ、もう片方の手の平で上からたたくと「ポンッ！」と音が鳴る通称「ポンポン草」など、図鑑や教科書には載っていないような遊びをたくさん教えてくれました。

それからは「草ずもうした草はどれだったかな～」と雑草をよく見るようになりました。どんどん生えてくる雑草にうんざりしますが、たまには道草くって帰った日のことを思い出して、手に取ってみてはいかがでしょうか？幼いころにしていた遊びは、単純なものが多かったのになぜあんなに楽しく、鮮明に覚えているのかなと不思議に思いました。

今月のゆのまえがお　東(ひがし) 明美(あけみ)さん（54=中里2）

かぼちゃの家の仲間と一緒に「おっぱいストラップ」などの小物づくりに励む東さん

【ひとこと】

「みんなが温かく、時間がゆっくり流れていて生活しやすいところが好きです」

ゆのまえ情報は「ゆのまえかじり」へアクセス！
https://www.yunomae-kaziri.com/
（ ゆのまえかじり と検索してもアクセスできます）

「笑顔がすてき」「何かＰＲしたい」などたくさんの人を待っています！
（総務課　地域おこし協力隊まで　TEL 0966-43-4111）

サイクリングロードで地域の良さを再発見！？
協力隊のゆのまえ暮らし（ゆる～く近況報告）

自然の良さをゆっくりと感じることができるサイクリングロードです

ご存じ、球磨川サイクリングロード。自転車で走ったことはありますか？サイクリングロードのスタート（ゴール）地点は湯前駅前。少し走って赤い橋へ。近くの牛舎から黒牛がじーっと見つめていて、かわいい！自転車だと球磨川のせせらぎや鳥のさえずり、風の音を間近に感じます。途中休憩ポイントがいくつかあるので、飲み物や食べ物を忘れずに。私は駅前の「湯～とぴあ」で電動自転車を借りています。楽ちんです。人吉球磨の良さを再発見できるサイクリングロード、オススメです！（射場）

No.1 区長・分館長をご紹介します

平成29年度第１回区長会が４月25日に湯前町役場で開かれ、新たに区長に就任した２人と再任した10人に辞令が交付されました。区長の任期は２年。区民を代表して、町行政の調査、連絡・報告、その他の事務を受け持ち、区民と行政のパイプ役として活躍していただきます。

分館名	区長	分館長
浜川	岡﨑 郡太	岡﨑 郡太
下城	愛瀬 昭彦	愛瀬 昭彦
古城	大中 憲之	大中 憲之
浅鹿野	谷山 和己	右田 広美
牧良		吉田礼仁郎
上猪	永山 哲男	松山美智男
中猪	落合 靖則	**落合 靖則**
野中田1	竹﨑 靜馬	竹﨑 靜馬
野中田2	亀山 哲馬	亀山 哲馬
野中田3	荒木 利八	荒木 利八
田上	落合 謙二	落合 謙二
上村	多良木秀幸	多良木秀幸
下村	山浦 義光	山浦 義光

分館名	区長	分館長
馬場	**那須 清文**	藤本 政幸
山口		太田 良臣
瀬戸口	柳瀬 鐵男	椎葉 和弘
辻		山北 啓
上里1	有馬 鉄郎	有馬 鉄郎
上里2	野田 英敏	野田 英敏
上里3	中武 義秋	中武 義秋
上染田	楠浦 和廣	楠浦 和廣
下染田	西 茂樹	西 茂樹
中里1	長田 堅	長田 堅
中里2	上米良秀人	上米良秀人
下里	橋田 祐明	橋田 祐明
植木	**椎葉 博実**	**椎葉 博実**

※太字は新任

No.2 政治や経済、身近な話題まで、ユーモアな作品をお待ちしています！

第26回那須良輔風刺漫画大賞作品募集

■募集期間　9月15日（金）まで　※当日消印有効

■部門
〇一般部門　（高校生以上）
〇ジュニア部門（中学生以下）
※ジュニア部門は「幼児・小学生」「中学生」の２クラスで選考

■賞
【一般部門】
那須良輔大賞　１点　50万円
審査員特別賞　１点　10万円　ほか
【ジュニア部門】
那須良輔大賞（中学生）　１点　図書カード３万円
湯前町長賞　（小学生）　１点　図書カード２万円　ほか
※くわしくは湯前まんが美術館ホームページ（http://yunomae-manga.com/）を見てください

〈応募・お問い合わせ〉
〒868-0621　熊本県球磨郡湯前町1834番地1
湯前中央公民館（湯前まんが美術館）　TEL 0966-43-2050　FAX 0966-43-3373

文化のタカラ 湯

～日本で最も豊かな隠れ里の歴史～

Vol.3 御大師堂（町指定有形文化財） 木造弘法大師坐像（県指定重要文化財）

御大師堂は「大師」という高い徳を積んだ僧をまつるお堂で、中でも弘法大師（空海）をまつったお堂は、全国各地にあります。

下里の御大師堂は、中にある文字から、厨子（ずし）とともに1580年代に建てられたと考えられています。江戸時代の絵図『球磨絵図』には明治時代まで本町に残っていたお寺「吉祥院」とならんで書かれていて、吉祥院の境内にあったと思われます。

弘法大師像は1400年に、北部九州の守護大名の武藤（少弐（しょうに））氏と関連がある山井氏が太宰府で造らせました。像が下里の御大師堂に置かれた理由は分かっていませんが、像が造られる約50年前、武藤氏が球磨郡に拠点（永吉荘内の山田城）を持っていたことが分かっています。

1 堂内に弘法大師像や毘沙門天の像などの文化財も残されている御大師堂 2 目の部分には薄く加工した水晶の板がはめ込んであり、現実の人間の目のように見える

問 教育委員会　℡0966－43－2050

八勝寺や里宮神社などが追加！

日本遺産認定のストーリー充実へ

	本町関係の日本遺産認定文化財（広域のものを含む）
1	城泉寺・八勝寺阿弥陀堂
2	御大師堂
3	市房山神宮下宮（里宮神社）
4	球磨焼酎
5	百太郎溝と幸野溝
6	人吉球磨の民謡
7	球磨拳
8	庚申（こうしん）信仰と庚申塔
9	相良三十三観音めぐり
10	球磨神楽
11	臼太鼓踊り
12	球磨川
13	お嶽（たけ）さん参り
14	相良氏関連古道

日本遺産審査委員会が４月５日に、東京都で開かれ、平成27年度に認定を受けたストーリー「相良700年が生んだ保守と進取の文化～日本でもっとも豊かな隠れ里人吉球磨～」の認定内容が変更され、新たに八勝寺阿弥陀堂や里宮神社などが追加されました。

認定された日本遺産の内容を充実させようと「人吉球磨日本遺産活用協議会」（事務局＝人吉市）が日本遺産審査委員会に構成文化財の追加を申請。日本遺産審査会が認定の内容を審査し、構成文化財の名前の変更が４件、新たに16件が追加。認定は全体で57件となりました。

・**名前の変更**

「城泉寺阿弥陀堂」→「城泉寺・八勝寺阿弥陀堂」

・**構成文化財の追加**

「市房山神宮下宮」（市房山神宮里宮神社）

「相良氏関連古道」（野地番所跡（のちばんしょ）（上猪）を含む米良往還関連）

読書のススメ

中央公民館図書室

直木賞＆本屋大賞のW受賞作!

私はまだ、音楽の神さまに愛されているだろうか？ピアノコンクールを舞台に、人間の才能と運命、そして音楽を描き切った青春群像小説。著者渾身の最高傑作！

蜜蜂と遠雷
恩田 陸（著） 幻冬舎

オリンピックを目指し始めた少年ダイバーたちのドラマ

日本ではまだマイナースポーツの水泳競技「飛込み」。学園生活を送りながらダイビングクラブに通い、オリンピックを目指し始めた少年ダイバーたちをドラマチックに描く！森絵都、初の「スポ根」小説。

DIVE!!（1）前宙返り３回半抱え型
森 絵都（著） 講談社

思わず子どもを抱きしめたくなる絵本

「わたしだっておかあさんにだっこしてほしい。ねえ、おかあさん、おかあさん」。お母さんと赤ちゃんを見つめる猫の切ない気持ちを描く一。

ねえだっこして
竹下 文子（著） 金の星社

知らないと損するおいしい基本ワザ満載

サクサクジューシーなから揚げ、ふわふわで、エアリーなオムレツ、魔法の隠し味でコクたっぷりカレー、まるでリンゴ！？コロコロなすゼリー、換気扇のギトギト汚れにはゴミ袋が大活躍…時間・お金、良いとこどりの得ワザレシピを大公開！

得するごはん 得損ヒーローズ「時間・お金・基本の得ワザ」大全集
得する人 損する人（編集） マガジンハウス

○平日　８：30～17：00
○土日・祭日　９：30～17：00
※貸出期間は２週間で、一人５冊まで。

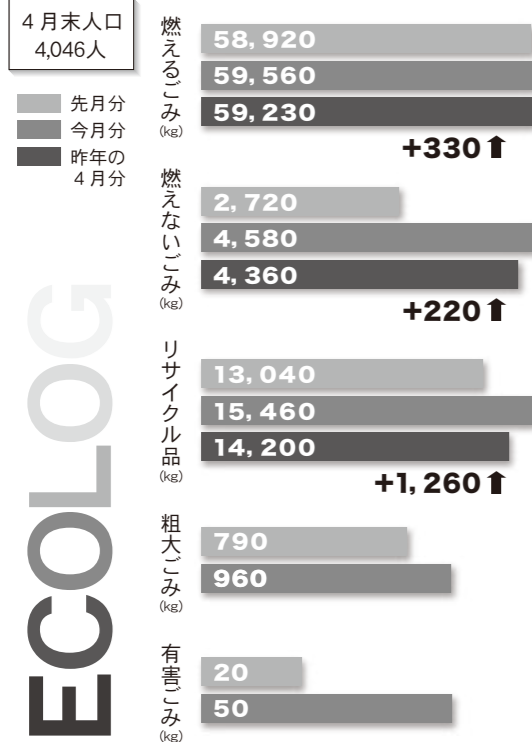
［お問い合わせ］教育委員会
℡0966-43-2050

5月のごみ情報

「１日・１家庭・100グラム」減量！ 生ごみの水切りも忘れずに！

ECOLOG

４月末人口 4,046人

種類	先月分	今月分	昨年の4月分	増減
燃えるごみ(kg)	58,920	59,560	59,230	+330⬆
燃えないごみ(kg)	2,720	4,580	4,360	+220⬆
リサイクル品(kg)	13,040	15,460	14,200	+1,260⬆
粗大ごみ(kg)	790	960		
有害ごみ(kg)	20	50		

３月末・昨年４月と比べるとごみの量が少し増えています。「ごみ分別」＋「ごみを出さない工夫」＋「買い物の工夫」でごみを減らしましょう！

皆さんの協力が、ごみ負担金を減らすことにつながります。

リサイクルのマナーを守って出してください

リサイクルを持ち込むとき、入れてきた袋を、すき間に押し込んだり、ペットボトルのふたが入っている袋の中につめ込んだりしてありました。袋は必ず持ち帰ってください。リサイクルステーションに持ち込みできるのは、14品目のみです。きちんとした分別もお願いします！

※びんのふたは、リサイクルできません。
燃えないごみに出してください

※６月の不燃物収集は**７日**と**21日**です（第１・３水曜日）

婦人会だより No.43

個人会員、支部復活OK！
入ってみらんね、婦人会に

湯前町地域婦人会
会長　橋田 實子

■ 4月～5月の行事

4月12日(水)　町婦人会総会

日赤熊本支部に「防災の心がまえ」について講演してもらい、古くなったストッキングやタオルを使って応急手当ができることなどを学びました。

※会員の皆さんから提供してもらったタオルは、町内８カ所の公共機関に後日配布します

4月28日(金)　湯前小学校の交通安全教室に協力

正しい横断歩道の渡り方、安全な自動車の乗り方について交通安全母の会として、指導や助言をしました。

5月23日(火)　町慰霊祭出席

これから

6月1日(木)　町防災会議

7月9日(日)　郡婦連ミニバレー大会

戸籍の窓

ご結婚おめでとう

♥ 早田　昴平（相良村）
　 清松　真梨奈（中里２）

♥ 島袋　真史（沖縄県）
　 甲斐　浩美（馬場）

たんじょうおめでとう（うぶごえ）

	保護者名	
星原（ほしはら）　灯利（あかり）	伸一	（下村）
大石（おおいし）　瑠羽兜（るうと）	豊正	（田上）

ご冥福をお祈りします

瀬口　勝子（上染田）
本山　ミト（上里３）
谷口　忠（上里１）
本山　金時（上里３）
藏座　ハツ（中里２）
山口　ナナエ（下村）
平川　アサ子（田上）
鍋田　初代（上里１）

香典返し

瀬口　孝一（上染田）
松﨑　榮喜（浜川）
中西　圭司（下村）
本山　佐和子（上里３）
柳川　シゲ子（瀬戸口）
谷口　ノブ子（上里１）
藏座　美智子（中里２）

平成29年４月１日～平成29年４月30日

保健師だより

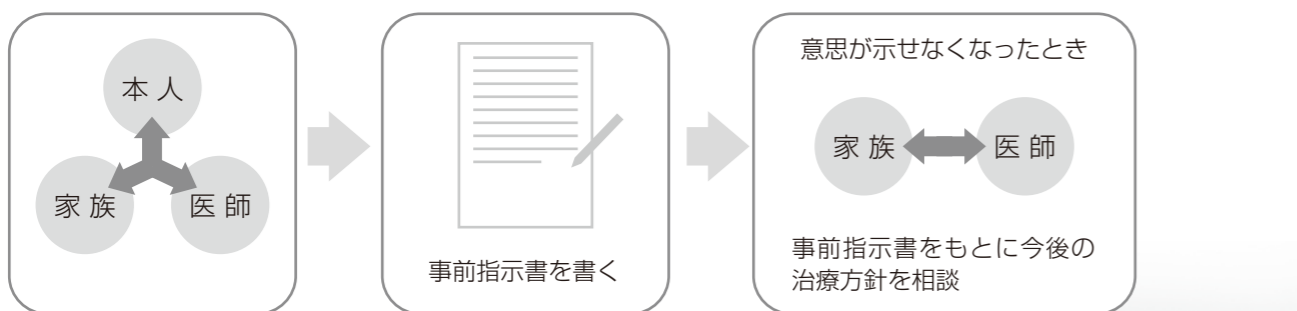
いざというときに自分の思いを伝える「事前指示書」

先日70代後半の女性から「自分の終末について考えることがある。今は元気だけれど、まわりを見ていても過剰な医療や意識のない状態での延命はしたくない」などの相談がありました。もし、症状が悪化して自分の思いを伝えることができなくなったら、どういう治療を望むか望まないか、自分の希望はだれにも分かりません。尊厳死協会などの団体もありますが、もっと簡単に自分の思いを伝えられるのが「事前指示書」です。

事前指示書は、意思が示せなくなったときに備えて、あなたの希望を書いておくものです。家族や医師と相談してどんな治療をしてほしいか、どんな治療はしてほしくないか、あなたの希望を書いてください。あなたの思いを尊重して家族や医師・看護師が今後の治療について相談します。

事前指示書の良いところ

- 自分や家族にとって望ましい医療を選ぶことができる
- 指示書を書くときに家族や医師としっかりと医療について話し合う機会ができる
- 緊急時の医療にどんなものがあるか知ることができる

システム

事前指示書に興味を持った人は保健センターへご相談ください（TEL0966-43-4112）

〈保健センター　　文責　中西〉

［今月の表紙］
湯前中学校体育祭の３年生親子競技。二人三脚、風船運び、網くぐり。最後は親をおんぶしてゴールを目指します。自分より体の大きい親を支え、よろけながらも前へと進む生徒。一緒にテープを切る瞬間、親子の笑顔があふれていました。

編集後記
editiorial note

▼桜が散り、緑一色の季節になる前。各地で咲いていた町の花「ツツジ」。大型連休中が見ごろでしたが、あいにくの悪天候。太陽が顔を見せたときにはすでに遅し。あいかわらず天気には勝てないようです。

▼６月は梅雨。てるてる坊主の童謡について調べてみると意外と歌詞が怖い。大切な日に雨が降ったら同じような気持ちになるのでしょうか。気になった人は調べてみてください。

▼過去最高の人出でにぎわった「おっぱい祭り」。年々人が多くなり、潮神社の知名度も上がっているような気がします。子宝・子育てにご利益があるとされている神社もそうですが、境内にある井戸。霊感のある人が言うには何やら大きなパワーがあり、「きれいにしておいたほうが良い」とのこと。いつか関係者に伝えようと思っていましたが、それより先にあとがきに載せることになるとは…。一つ一つの町の宝を大切にしたいものですね。（宏）

yunomae 06 Vol.432 JUN.2017
湯前町広報誌

平和の大切さ、より学べるように―。

湯前小修学旅行の事前学習で「なずなの会」が朗読劇を披露

ゆのまえ読み聞かせなずなの会（園田篤子代表）と住民有志の9人が5月8日に湯前小学校で戦争についての朗読劇を6年生24人に披露し、平和の大切さを伝えた。

6年生は5月18、19日に修学旅行で長崎へ行き、原爆資料館などを見学。3年前から事前学習に協力する同会は、学びを深めてほしいと朗読劇を企画した。劇は宮崎勇市さん（68＝浅鹿野）が監督や台本などを担当し、長崎の原爆を体験した筒井茅乃さんがつづった「娘よ、ここが長崎です」を中心に物語を展開。安井佳奈さん（24＝中猪）が茅乃さん役、茅乃さんの父で自身も被爆しながら患者の治療にあたり続けた永井隆博士役をそのだ医院の坂田敬院長（52）が務めるなどして、戦争の悲惨さ、平和の大切さを児童に伝えた。

深水帆乃華さん（同校6年＝瀬戸口）は「戦争の悲しさ、つらさが分かった。今日学習したことを修学旅行でさらに学びを深めたい」とお礼を伝え、代表の園田さんは「平和の大切さを心に留めてきてほしい。真剣に聞いてくれてありがとう」と児童たちに伝えた。同会の朗読劇は夏ごろに開かれる平和学習会でも披露される予定だ。

※ご意見投稿はこちらから

活き活きと輝き、誇れるまちゆのまえ
広報ゆのまえ6月号
TEL 0966-43-4111　FAX 0966-43-3013
URL http://www.town.yunomae.lg.jp/

発行／湯前町役場総務課 〒868-0621 熊本県球磨郡湯前町1989-1
発行日／平成29年6月1日　印刷／(有)町田印刷